

令和3年度 学校経営計画

I 校是・三綱・教育目標

校 是

青取之於藍而青於藍

(青は之を藍より取りてしかも藍より青し)

※ 弟子が先生より優れていることのたとえで、人が成長する上で教育や本人の努力がいかに大切かということをお教えている。(BC 4世紀中国の思想家 荀子の言葉)

三 綱

友愛・明朗
(1学期)

真理・探求
(2学期)

希望・躍進
(3学期)

教 育 目 標

進んで学び、出藍の誉れある道を求める実践者の育成
～ 知・徳・体の調和のとれた生徒の育成を目指す ～

知 進んで学び創造的な人

徳 生きがいを求め協力的な人

体 心身を磨き躍動的な人

生徒像・生徒指導指標

知 自ら学び工夫する生徒

徳 思いやり協力できる生徒

体 健康で気力のある生徒

- 1 (知) 授業を含め、人の話を目と耳と心で聴くことができる
- 2 (知) 自ら学び、自分の考えをもって、みんなの前で発表することができる
- 3 (徳) 仲間を思いやり、いじめのない人間関係をつくることができる
- 4 (徳) 情報モラルや社会ルールを守り、協力して活動ができる
- 5 (体) 自分から進んであいさつができる
- 6 (体) 身なりを清潔に整え、積極的に運動に挑戦することができる

学 校 像

知 探求し続ける学校

日々の課題解決に向かって
追い求め続ける学校

徳 信頼し合える学校

生徒、職員、保護者、地域が
一つになり信頼し合える学校

体 明るく元気な学校

生徒も職員も健康で明るく
爽やかに活動できる学校

教 師 像

- 自ら行動することで指導する教師
- 使命感と共感に燃える教師
- 確かな学力を身に付けさせる教師
- 生徒の指標となるよう努力する教師
- 本質を見、全体を見、先を見通せる教師
- 保護者、地域、同僚から信頼される教師

家庭像

- ◇ 家庭での教育力を高め、生徒の健全な育成に努める家庭
- ◇ 郷土に生きがいを感じ、より良い郷風づくりに努める家庭

II 経営の基本方針

- ◎本校の校是「青取之於藍而青於藍」を心に刻み、生徒の健全育成のための教育実践を積み重ねる
- ◎「教育は人なり」（信頼関係・人間関係づくり）、「教師の姿勢で生徒が変わる」（率先垂範の行動力）を心に留め、学校教育目標の具現化に努める。

以上のような2つの基本姿勢のもと、次のような方針で本校を経営する。

- (1) 確かな学力を身に付け、心身の健全な生徒を育む学校（知・体）
- (2) 明るい挨拶が飛び交い、仲間と協力し合いながら文武両道の活躍をめざす学校（徳）
- (3) 地域に開かれ、地域との交流を通して地域貢献に努める学校（徳）

III 本年度の重点項目及びまなびフェスト

1 自ら学び工夫する生徒（知）の育成

※重点：確かな学力の向上のための基礎・基本の定着と特別支援教育の充実

- (1) 確かな学力の向上のための基礎・基本の定着
 - ア 二戸授業モデルの課題設定と振り返りの時間を徹底させた「わかる授業」の実践
 - イ 教師版「金中ファイブ」の実践並びに言語活動の充実
 - ウ 生徒会活動と連動した生徒版「金中ファイブ」の徹底
 - エ 学力調査等の結果分析を踏まえた授業改善並びに組織体制による補充指導の継続
 - オ 校内研究の充実並びに学力向上推進委員会と連動した家庭学習への取組
 - カ 学校図書館支援員との連携による読書活動への取組
- (2) 特別支援教育の充実
 - ア 校内教育支援委員会による、特別な支援を必要とする生徒の実態の共通理解
 - イ 特別な支援を必要とする生徒に対する、特別支援教育支援員のかかわり方の指導計画の作成
 - ウ 特別支援学級在籍生徒（知的・情緒）の個別指導計画の作成並びに進路指導の充実

【まなびフェスト・達成目標】

（ ）は昨年度のアンケート数値

- | | |
|---------------------------|-------------|
| (1)ア 授業がわかる生徒 | 78%以上 (77%) |
| (1)イ 自分の考えをみんなの前で発表できる生徒 | 66%以上 (65%) |
| (1)ウ 金中ファイブを意識して授業に取り組む生徒 | 78%以上 (77%) |
| (1)オ 家庭学習に毎日取り組める生徒 | 76%以上 (75%) |
| (1)オ 家庭学習一日2時間以上取り組む生徒 | 58%以上 (57%) |
| (1)カ 年間12冊以上の読書に取り組む生徒 | 76%以上 (75%) |

2 思いやり協力できる生徒（徳）の育成

※重点：いわての復興教育の推進と総合的な学習の時間を活用したキャリア教育の充実

- (1) いわての復興教育の推進による郷土を愛し、復興・発展を支える人材の育成
 - ア 「いきる」「かかわる」「そなえる」の教育的価値に基づいた復興教育の実践
 - イ 復興について考える機会を提供するための講演会等の実施
 - ウ 郷土愛を育むための農業体験学習と米販売体験の継続、藍の栽培と藍染め体験の継続
- (2) 総合的な学習の時間を活用したキャリア教育の充実
 - ア 自己の将来について考えさせる進路指導と定期的な教育相談の継続（進路指導、進路講演会等）
 - イ 3年間を見通した勤労観・職業観を育むための体験学習の継続（職場体験・福祉体験等）
 - ウ 地域人材の支援による講演会等を通じたキャリア教育の充実（農業米販売体験、進路講演会等）
 - エ 清掃活動や係活動を協力して取り組むことによる連帯感の醸成（生徒会、学級活動等）
 - オ 地域活動への参加による地域への貢献（奉仕活動等）

【まなびフェスト・達成目標】

（ ）は昨年度のアンケート数値

- | | |
|--------------------------|-------------|
| (1)ウ 体験学習に意欲的に取り組む生徒 | 85%以上 (84%) |
| (2)ア 自己の将来について考えている生徒 | 76%以上 (75%) |
| (2)エ 清掃活動や係活動に協力して取り組む生徒 | 90%以上 (89%) |
| (2)オ 地域で行われる活動に参加する生徒 | 63%以上 (62%) |

3 健康で気力のある生徒（体）の育成

※重点：他を思いやる心を育てる生徒指導と健康教育の充実

(1) 心を育てる生徒指導の充実

- ア 自分から進んであいさつを交わし、仲間を思いやる心の育成
- イ 望ましい人間関係づくりを重視した学級経営の充実
- ウ 情報モラルをはじめとした社会ルールの遵守
- エ 適応対策会議並びにいじめ防止対策委員会の定期開催と組織体制での対応
- オ 合唱活動等を中心とした情操教育の充実

(2) 健康教育の充実

- ア 「早寝・早起き・朝ご飯」による基本的生活習慣の確立並びに栄養士による食育指導
- イ 全校で取り組むキャンペーンやトレーニングを通じた健康・体力の向上
- ウ 地域から信頼される自転車利用・道路歩行・非行防止等の安全教育の継続
- エ 自主的・自発的な部活動の推進

【まなびフェスト・達成目標】

() は昨年度のアンケート数値

(1)ア 自分から進んであいさつする生徒	91%以上 (90%)
(1)イ 仲間を思いやり、協力して生活する生徒	94%以上 (93%)
(1)ウ 情報モラルや社会のルールを守る生徒	94%以上 (93%)
(1)エ 人の悪口や嫌がることをしない生徒 (ネット含)	96%以上 (95%)
(1)エ 仲間はずれや集団で無視をしない生徒	98%以上 (97%)
(1)エ 暴力をふるったり物を隠したりしない生徒	97%以上 (96%)
(1)オ 協力して合唱に取り組む生徒	90%以上 (89%)
(2)ア 早寝・早起きをする生徒	66%以上 (65%)
(2)ア 朝ご飯を毎日食べる生徒	91%以上 (90%)
(2)イ 徒歩や自転車で通学する生徒	76%以上 (75%)
(2)イ 運動することを意識している生徒	79%以上 (78%)
(2)エ 部活動に自主的・自発的に取り組む生徒 (加入生徒のみ)	95%以上 (94%)

4 学校経営に関すること

(1) 教職員の資質と指導力の向上

- ア 校内研究の充実と校外研修への積極的な参加による指導力の向上
- イ Q—Uを活用した学級・学年経営の充実
- ウ 積極的なコンプライアンスの実践

(2) 保護者・地域と協働する開かれた学校づくり

- ア 学校・家庭・地域の三者が協働して取り組む学校経営の推進
- イ 校報や各種通信など学校からの積極的な情報発信
- ウ 学校教育目標具現化に向けた「まなびフェスト」達成への取組と評価
- エ 行事等の公開や市民に学校を公開する日の継続

(3) 小中連携の推進

- ア 学力向上を目指す授業実践を通じた三校連携による小中授業交流会の実施
- イ 三校の健康課題を重点事項化した小中合同学校保健委員会の実施

(4) 学校環境の整備

- ア PTA活動と一体となった校舎周辺の環境整備の充実
- イ 施設・設備の管理、教材・教具や学校図書室の充実

【まなびフェスト・達成目標】

- (1)ア 指導主事招聘による年2回以上の授業研究会の実施と道徳研修の継続
- (2)イ 月2回以上の校報の発行
- (2)ウ 年2回の「まなびフェスト」達成状況調査の実施と評価